

## 新型コロナウイルスに関する留意点

### 【学校外について】

- ・休日など学校外であったとしても、体調不良の場合はすぐに担任へ報告する。  
(家族や周囲の人が体調不良になった場合も同様に担任へ報告。)
- ・37°C以上の発熱があった場合には、解熱後4日間の自宅待機とする。ただし、ワクチン2回以上接種済み及び医療機関の診断で風邪等の症状がある場合は、解熱後2日間の自宅待機とする。
- ・県外への往来は自粛する。
- ・県外からの往来者との会合は慎重に判断し、基本的な感染対策の徹底をする。
- ・やむを得ない県外への往来予定がある場合には必ず事前に担任へ相談する。
- ・県外へ移動した場合は、帰宅後5日間の自宅待機とする。  
5日間の自宅待機後に必ずPCR検査を受ける。(PCR検査が受けられる場所については別途連絡。)
- ・外出先でマスクを外す行為は極力避ける。(家族以外の飲食を伴う会合、カラオケ等)  
学校登校が予定されている場合は、強い自粛とする。
- ・外出する場合は、混雑している場所や時間を避けて行動する。

### 【登校する場合】

- ・家を出る前に必ず検温をする。37°Cを超えている場合は登校を禁止する。
- ・MyIDでの体調管理を必ず行う。(登校前までに必ず入力する。)
- ・毎日行動履歴を記入する。(行動履歴表にて日々記入のこと)  
登校の場合は、1週間前からの行動履歴を確認。感染を疑われる行動がある場合は登校不可とする。
- ・同居するご家族や過去3日以内の接触者が、発熱・風邪等の症状がある場合は、登校を禁止する。  
(※状況によっては、事前(登校前)に抗原検査またはPCR検査を指示する場合があります。)

### 【学校生活について】(一部検定・授業等で登校する場合)

- ・校内に入るときには、必ず検温をする。(検温担当の先生がいない場合は事務局スタッフへお願いする。)
- ・校内に入ったら必ず消毒をする。(校舎外へ出たときは、戻ってきた際に毎回消毒をする)
- ・校内にいるときには常にマスクをして、必要に応じてフェイスシールドを着用する。
- ・学内では大きな声を出さず、人と会話をする場合は十分に距離を取る。(最低1メートル)
- ・エレベーターの最大乗車数は5名とし、エレベーター内では私語厳禁とする。4階以下は極力階段を使用。
- ・学内での昼食以外の飲食は極力避ける。  
昼食をとる場合は、黙食とする。会話をする場合はフェイスシールドを着用する。(向かい合っただけの食事は禁止)
- ・教室の使用中は入口と窓を開け、常時換気をする。
- ・授業終了後には必ず机と椅子を消毒する。
- ・自教室以外の入室を禁止とする。
- ・授業終了後、10分以内に全員下校する。
- ・体調が悪く感じたら、すぐに担任に申し出て帰宅する。

## 【県外からの往来者と接触した場合について】

- ・同居家族が県外往来者の場合：相手（県外往来者）が特定され、かつ県外往来者の健康観察が毎日リアルタイムにできる状態の場合
  - ① 3 日間の登校自粛とし、心配、不安等で学生本人が希望する場合は 10 日間の登校自粛（オンライン 対応）とする。
  - ② 県外往来した家族（またはその家族が県外で接触した方、同行した方）に少しでも体調変化があれば、すぐに登校自粛とする。
  - ③ 登校前に抗原検査キットで検査を実施する。（希望があれば、PCR 検査（学校負担）も可とする）
- ・親戚・友人等の接触者が県外往来者の場合：相手（県外往来者）が特定されているが、健康観察がリアルタイムにできない状態の場合
  - ① 10 日間の登校自粛とする。
  - ② 登校前に PCR 検査を受検する。

## 【体調不良等で PCR 検査を受けることになった場合について】

- ・PCR 検査を受ける場合は必ず事前に担任へ報告する。（検査を受けた後の事後報告は絶対にしない。）
- ・検査後に陰性と判断されても、その後 3 日間の自宅待機とする。
- ・家族や家族の職場など、周囲で PCR 検査を受けた人がいた場合も速やかに担任へ報告する。

## 【コロナ陽性者より濃厚接触者と特定された場合】

- ・陽性者と最後に接触した日の翌日から 7 日間の自宅待機。
- ・待機期間中は健康観察。発熱等体調不良となった場合は、学校に連絡するとともに、かかりつけ医に事前連絡の上受診するか、新潟県新型コロナ受診・相談センター（電話：025-256-8275）、保健所へ相談してください。